

財務諸表に対する注記

令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債権・・・償却原価法
その他の有価証券 時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法を採用している。
- (3) 消費税などの会計処理
税込方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,284,601,100	96,874,684	264,187,784	3,117,288,000
普通預金	0	0	0	0
定期預金	95,750,440	0	0	95,750,440
小 計	3,380,351,540	96,874,684	264,187,784	3,213,038,440
特定資産				
建物修繕積立資金	40,000,000	3,507,355	24,823,824	18,683,531
経営安定化資金	7,529,000	0	0	7,529,000
レインボー留学生基金(指定)	605,960,946	16,395,674	36,692,280	585,664,340
レインボー留学生基金(一般)	0	0	0	0
八頭司留学生育英奨学金積立資金	500,000	0	500,000	0
貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)	2,960,004	8,261,924	8,471,822	2,750,106
貸付金(日本人大学生留学奨学金)	36,110,000	6,000,000	2,740,000	39,370,000
未収金(貸付金 日本人大学生)	0	0	0	0
小 計	693,059,950	34,164,953	73,227,926	653,996,977
合 計	4,073,411,490	131,039,637	337,415,710	3,867,035,417

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,117,288,000	(3,096,642,000)	(20,646,000)	(0)
普通預金	0	(0)	(0)	(0)
定期預金	95,750,440	(34,423,917)	(61,326,523)	(0)
小 計	3,213,038,440	(3,131,065,917)	(81,972,523)	(0)
特定資産				
建物修繕積立資金	18,683,531	(0)	(18,683,531)	(0)
経営安定化資金	7,529,000	(0)	(7,529,000)	(0)
レインボー留学生基金(指定)	585,664,340	(585,664,340)	(0)	(0)
八頭司留学生育英奨学金積立資金	0	(0)	(0)	(0)
貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)	2,750,106	(2,750,106)	(0)	(0)
貸付金(日本人大学生留学奨学金)	39,370,000	(39,370,000)	(0)	(0)
未収金(貸付金 日本人大学生)	0	(0)	(0)	(0)
小 計	653,996,977	(627,784,446)	(26,212,531)	(0)
合 計	3,867,035,417	(3,758,850,363)	(108,185,054)	(0)

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
地方公共団体補助金	福岡市	535,780,051	37,248,776	56,738,434	516,290,393	指定正味財産
寄付金	アジア太平洋博覧会協会他	3,406,941,916	259,061,693	423,443,639	3,242,559,970	
合 計		3,942,721,967	296,310,469	480,182,073	3,758,850,363	

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息への振替額	52,826,787
受取福岡市補助金への振替額	1,281,818
レインボー留学生基金受取利息への振替額	1,337,799
よかトピア育英奨学金受取利息への振替額	0
よかトピア育英奨学金受取寄付金への振替額	0
八頭司資金利息への振替額	10
受取寄付金への振替額	500,000
合 計	55,946,414

6 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、債券及びデリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用している。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債・仕組預金)のみであり、一定の割合を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券及びデリバティブ取引を組み込んだ債券(仕組債)であり、発行体及び参照組織の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク及び市場価格の変動リスク)にさらされている。

なお、投資有価証券には満期到来まで資金化することが比較的困難と考えられる次の債券(仕組債・私募債)が含まれている。

(単位:円)

債 券 銘 柄	種 類	帳簿価額
ノムラ・ヨーロッパファイナンス(参照組織:新日鐵住金(株))	クレジットリンク債(仕組債)	200,000,000
モルガンスタンレー債	私募債	70,000,000
合 計		270,000,000

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

(ア) 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程及び債券運用基準に基づき行う。

(イ) 信用リスク・市場リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体及び参照組織の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。